

I J 学級通信

西 東 京 市 立 青 嵐 中 学 校
校 長 古 家 新 一
I J 学級 学級通信 No. 31
令 和 6 年 2 月 21 日

劇と音楽の会の作文を紹介します

「劇と音楽の会」 3年I学級 SIさん

私は、劇と音楽の会で成長できたと思います。なぜなら、私は大きな声でみんなの前に立って発表するのが苦手でした。でも、ちゃんとセリフがある役を選んでくれて、私が成長できるようにしてくれました。役のアнкケートを取るときに、全くしゃべらない黒子やカメラマンを書きました。最初、役を発表されたときは「なに、この役」と思いました。でも、よく考えてみたら、セリフは少ないだけで、「私もできる。」と思えました。最初の練習では、声が出せなかったり、声が小さかったりしたけれど、小学生への発表や保護者、1年生への発表、まろにえホールでの発表では、自信が持てて大きな声を出せたと思います。動きも間違えなくできたと思います。最高の劇になったと思います。

3年間で最後の劇は、悔いなく、とても楽しく終われたので良かったです。

「劇と音楽の会」 3年I学級 KTさん

2月9日金曜日、青嵐中学校I J学級の皆とまろにえホールに行き、劇と音楽の会をやりました。いろいろな学校の先生や生徒が参加し、いろいろな生徒の保護者が見ていました。

僕達青嵐中I J学級は、「謎の大捜査線」という劇をやりました。僕は、犯人の中学時代の担任の先生役をやりました。演技をするのは恥ずかしいですが、それでも僕は感情を込めて大きな声を出してセリフを言いました。ほかの学校の生徒たちも劇や音楽を発表していましたが、どれも見応えがあってすごかったです。

特にすごいと感じたのは、花小金井中、保谷中、東久留米中が発表していた太鼓の演奏です。太鼓の激しい音色がステージ中に響き渡り、聞くのに夢中になりました。

いろいろな学校の人たちと交流ができて、またやりたいと思いました。

「劇と音楽の会」 2年I学級 SRさん

2月9日、劇と音楽の会がありました。私が思い出に残っていることが一つあります。それは、私の役です。私の役は口の強い役で、周りの人からは「めっちゃ、あっているじゃん!!」と言われることがたくさんあって、私はそんなにあっているかな?とっていました。セリフを言うのにも少し抵抗がありましたが、だんだんと自然に言えるようになりました。それに、「感情を入れるといいですね」と先生に言われて感情を入れてみたら、「あれ、なんか自分じゃん!!」と思うようになり、セリフを言うのにも抵抗がなくなりました。役じゃなくて、いつもの私で演じていたら、小学生の時に仲の良かった友達が「なんかシヨリさんって感じ」と言われて、嬉しいのか嬉しくないのかわからなかったけれど、笑ってくれたのでよかったです。とても楽しい思い出ができてよかったです。

「今年の劇と音楽の会」 2年1学級 SNさん

2月9日に劇と音楽の会がありました。劇と音楽の会では、その名の通り、いろいろな学校から人が集まり、お披露目する会です。

ぼく達は、その劇と音楽の会で劇を皆でしました。劇が始まるまでは順調だったのですが、始まって幕が上がると同時に、さっきまでなかった緊張感が急に出てきてしまい、舞台の上で練習の時みたいに、変な間が開いたり、動きのミスをして、すごく恥ずかしかったです。

次の劇と音楽の会では今年みたいなミスをしないのを目標にしたいです。劇が終わった後に、劇を見ていた山本先生からほめられました。やっぱり山本先生は優しいなと思いました。

「緊張と笑顔があった劇音」 1年1学級 SIさん

僕は、本年度最後の多摩特研行事ということもあり、東久留米駅に着いた瞬間、ものすごい緊張が走りました。こんなに緊張したのは去年以来でした。それでも、やりきろうという思いもありました。本番前の準備の時、この二つの気持ちが勝負していました。その結果、やりきろうという思いが勝ちました。その後、舞台裏の下手に来た時、「そろそろ決めよう。」という思いで看板の移動やカメラの準備をしていました。そして、舞台に出ると大勢の人たちでいっぱいでした。少し緊張していましたが、それでも自分の役を演じることができました。

時々、見ている人が面白くて笑っていたのでつられて笑いそうになりました。でも、それくらい盛り上がっていると感じると少しうれしくなりました。そして、自分のセリフを言うとき、本気で緊張しました。自分の一つのセリフを役がらに合わせて演じることに精いっぱいだったからか、少し声を張れたと思います。

その後、クッパの劇や自分の友達のいる保谷中の太鼓を観て、弁当を食べ、いろんな歌や音楽、劇を観ました。その時の休憩時間に五か月ぶりに小学校時代の友達に会えました。すごくうれしかったです。今回の目標である、他校との交流を深めることを達成できたと思います。この経験を生かして、来年も頑張ろうと思います。本当にありがとうございました。

「劇と音楽の会」 1年1学級 SSさん

劇と音楽の会は、最初、役決めから始まりました。そして、いろんな役の中から一人ひとり、自分に合った役を選んでいざ練習。何回か大ホールで練習をした後、体育館での少しハードな練習が始まり、体育館での役の練習をやると緊張が少しあり、一人で役をするにはプレッシャーがものすごかったです。なんだかかんだで校内発表会になり、人がいるのといないのではものすごい緊張でした。

そして、いざ本番。他校や保護者がたくさんいました。それはもう校内発表とは比べ物にならないくらいで、まるで校内発表会の五十倍くらいの緊張とプレッシャーがすごかったです。そして、上手ではローブやたくさんの照明や機材が言葉に表せないくらいすごかったです。

他校の劇や音楽がすごく、特に劇ではリュウグウが良いですね。なぜかと言うとプラスチックと光だけで海などを再現するのは、とても手間がかかるだろうし、しかも動きながら、プラスチックに光を当てるのは、とてもむずかしそうだなと思いながら見ていたからです。音楽では、宇宙戦艦ヤマトや銀河鉄道999を聞いたことがないので、聞いてみたら案外よくて僕の中では、「あ、この曲いいな。もう一度聞きたいな。」となる音楽でした。来年はもっと良い劇になるといいなあとと思っています。

さあ、次は3月9日(土)の文化発表会の舞台発表です。今、音楽や体育で練習中です。展示発表もあります。ご期待ください。